



チャイコフスキー記念

# モスクワ放送交響楽団

GRAND MOSCOW RADIO SYMPHONY ORCHESTRA  
NAMED AFTER P.I.TCHAIKOVSKY



絢爛たる色彩／炸裂するパワー  
脅威のロシアン・サウンドに  
あのびわ湖ホールが感動に震える

フェドセーエフ&モスクワ放送交響楽団 円熟のコンビネーションと  
日本人初のショパン、チャイコフスキー2大コンクール入賞の小山実稚恵が華麗なる競演  
見たこともない、聴いたこともない迫力と繊細さが、今、びわ湖に響く

—ライブの神髄ここに極まる!!

特別プロデュース合唱団が「1812年」を演奏!

コーラス・メンバー受付中 定員120名

ピアノ: 小山実稚恵  
Michie Koyama

指揮: ウラディーミル・  
フェドセーエフ  
Vladimir Fedoseev

1999年

7月3日 [土] 7:00 p.m. 開演  
3/14 [日] 前売開始  
開場/6:15 p.m.・終演予定/9:15 p.m.

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

チャイコフスキー: 祝典序曲「1812年」

: ピアノ協奏曲第1番

ムソルグスキー (ラヴェル編曲): 組曲「展覧会の絵」

●S席: 9000円 / A席: 7000円 / B席: 5000円 / C席: 3000円

主催: 株式会社しがぎん経済文化センター / 日本メサイア協会 / ジャパン・アーツ  
協力: 財団法人びわ湖ホール / エラート音楽事務所

●お問い合わせ・お申込み:

しがぎん経済文化センター

☎077-526-0005

日本メサイア協会 ☎077-537-2003

びわ湖ホール (窓口販売のみ) ☎077-523-7136

チケットぴあ ☎06-6363-9999

チケットセゾン ☎06-6232-9090

ローソン・チケット ☎06-6387-1772

エラート音楽事務所 ☎075-751-0617

\* 止むを得ない事情により出演者、曲目等が変更になる場合  
がございますので、予めご了承下さい。  
\* 未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

# 夏/びわ湖—炸裂するロシアン・サウンドに酔いしれる

夏、待望のオーケストラ、圧倒的人気を誇るモスクワ放送交響楽団が、びわ湖に来る。関西クラシックのメッカ大阪のザ・シンフォニーホールが、最も音楽の輪を広げた貢献者に贈る、国際音楽賞『クリスタル賞』（1989年度）を受賞。優れた音響空間に響くロシアン・サウンドは、必ず全ての人を満足させる。25年来の指揮者：フェドセーエフとのコンビは、世界最高「ウィーン・Dei Presse」とさえいわれ、日本を代表するピアニスト小山実稚恵、そして、湖国の腕利き歌手達が集うスペシャル・プロデュース合唱団が夢の競演を果たす。

モスクワの数あるオーケストラの中で、ベスト3と称されるのはどの団体か。数年前にはポリショイ響が絶好調であり、ナンバー3かそれ以上かといわれたものの、首席指揮者ラザレフ辞任後は勢いを失い、代わりにプレトニョフ指揮するロシア・ナショナル管弦楽団が浮上した。まあ、そういう選定はある程度個々の好みにも左右されるものではあるが、過去20年以上の長きにわたってこのフェドセーエフ指揮するモスクワ放送響が、スヴェトラノフ指揮するロシア国立響とともにトップの座を競っているという事実は、なにより称賛されて然るべきであろう。特に浮き沈み激しいロシアのオーケストラ界のこの10年間（2年前モスクワだけでも30ものオケが乱立していたという）の状況を考えれば、なおさらである。

われらのフェドセーエフが前任のロジェストヴェン

スキーの後を受けてこのモスクワ放送響の音楽監督・首席指揮者に就任してから、今年ではや25年になった。その間、前述のように、このオーケストラは一貫して演奏水準を保ち続けてきた。力強い低音にささえられた厚みのある輝かしい響き、ロシア特有の濃厚な弦の音色に豪快な金管楽器群、フェドセーエフの気迫のかけ声も時に交じる圧倒的なパワーに満ちた演奏は、昔も今も不変であり、それがまた人気のもとである。が、それと同時に、作品に応じて響きのニュアンスをさまざまに変え、たとえばロシア音楽とドイツ・オーストリア音楽との性格の違いを描き分ける能力に卓越していることでも定評がある。それははやりレパートリーの広い「放送局のオーケストラ」として活動していた性格から生まれたものでもあろう。

フェドセーエフは言う——「自分の国の文化を

愛するほど、他国の文化に理解が深まるのです」と。特にチャイコフスキーの作品には、この楽団が（チャイコフスキー記念）の冠称を持つためもあり、「作品に対し、演奏上の責任感を覚えます。彼の曲は、何度演奏しても深いものを持っています。私は常にそれを探求し続けているのです。」と語っているほどの力の入れようである。「われわれは、ある意味でアイコン（ロシアの伝統的な聖画）の修復士のような。作品の一層を剥がすと、また次の未知の絵が見えてくるのです。」

協演する日本人のソリストにも注目が集まろう。小山実稚恵は1982年モスクワのチャイコフスキー国際コンクールピアノ部門第3位入賞者。あの時本選でバックをつけてくれたのがこのフェドセーエフだったという長き「縁」がある。

音楽ジャーナリスト 東条碩夫

## ウラディーミール・フェドセーエフ（指揮）

1932年レニングラード（現サンクトペテルブルグ）に生まれ、同地のムソルグスキー学校で音楽の勉強を始めた。続いてモスクワのグネーシン音楽アカデミーで学び、またモスクワ音楽院の研究科でレオ・ギンズブルグ教授下で研鑽を積んだ。学生時代から、ロシアの数々のオーケストラに招かれ、指揮を行っていた。なかでも重要な出来事のひとつが、ロシアの指揮者エフゲニー・ムラヴィンスキーとの出会いで、彼の招きでレニングラード・フィルハーモニー交響楽団を指揮する機会を得た。この成功により彼の本格的な指揮者としてのキャリアが開始した。1974年、モスクワ放送交響楽団の音楽監督および首席指揮者に指名され、以来その地位を保ち続けている。

また客演指揮者として、ドイツ、オーストリア、フランス、スイス、イタリア、スカンジナビアなどの国々に招かれることも多い。東京フィルハーモニーは、彼を客演指揮者として招き、主要なアメリカのオーケストラからも多くの招待を受けている。世界的に活躍する彼は、スカラ座、ウィーン国立歌劇場、モスクワのポリショイ劇場、サンクトペテルブルグのマリンスキー（キエフ）劇場、チューリッヒ歌劇場、ローマ歌劇場などの、著名歌劇場でも絶賛を浴び、またブレッツツ音楽祭、フィレンツェの五月音楽祭などでも指揮を行っているパリではリムスキー・コルサコフの『五月の夜』のレコードで、ゴールド・ディスク大賞を受賞している。レパートリーの幅も広くオペラ指揮者としても、その地位を不動のものとしている。彼の録音は、ビクター・エンタテインメント、ソニー・クラシカル、ポニーキャニオン、ヴァージン・クラシックス、ムジカ・クラシックで行われている。

1995年にはブレッツツ音楽祭50周年記念に参加、95/96年のシーズンはチューリッヒ歌劇場でそれぞれオペラを指揮し絶賛をされた。96年、オーストリア共和国政府より、シルバークロス賞を授与された。1997年1月には、ウィーン交響楽団の首席指揮者という名誉ある地位を得、エネルギー演奏とともに、円熟の境地へと至った感がある。



## 小山実稚恵（ピアノ）

東京芸術大学、同大学院修了。吉田見知子氏、田村宏氏に師事。第7回チャイコフスキー国際コンクールピアノ部門第3位、第11回ショパン国際コンクール第4位。両コンクールにはじめて入賞した日本人として、一躍脚光を浴びる。1986年第12回ショパン協会賞を受賞し、チェコのショパン・フェスティバルに招待される。1990年チャイコフスキー・コンクール入賞者によるゴールド・チャリティー・コンサートに招かれ、モスクワ音楽院大ホールでリサイタルを行う。1991年ロイヤル・フェスティバルホールにおけるロイヤル・フィルとの協演でロンドン・デビュー。1994年にはモスクワにてチャイコフスキー国際コンクールの審査員をつとめる。1994年飛騨高山古川音楽大学奨励賞受賞。全国各地でのリサイタル・ツアーの他、東京では2年に1度サントリーホールにてリサイタルをおこなっている。またオーケストラとの協演にも大変意欲的で、古典から近現代にわたる約40曲の幅広いレパートリーをもっている。

日本のオーケストラの海外ツアーにはソリストとしてたびたび同行。海外オーケストラとは、コンロン指揮ロッテルダム・フィル、フロール指揮ベルリン響、A.デイヴィス指揮BBC響、マリナー指揮セント・マーティン・アカデミー管、フェドセーエフ指揮モスクワ放送響等と協演している。レコーディングはソニー・ミュージックエンタテインメントと専属契約を結び、これまでに13枚にのぼるディスクをリリースしている。1997年11月～12月にもフェドセーエフ指揮モスクワ放送響との協演を行い絶賛を得た。



### ●入場料

S席:9000円/A席:7000円  
B席:5000円/C席:3000円

3/14[日]  
前売開始

### ●お問い合わせ・お申込み:

しがぎん経済文化センター ☎077-526-0005  
〒520-0041 大津市浜町1-38

●チケット取扱い:日本メサイア協会 ☎077-537-2003/びわ湖ホール(窓口販売のみ) ☎077-523-7136/チケットぴあ ☎06-6363-9999  
チケットセゾン ☎06-6232-9090/ローソン・チケット ☎06-6387-1772/エアート音楽事務所 ☎075-751-0617

### ●特別プロデュース合唱団が「1812年」を演奏!

コーラス・メンバー受付中 定員120名

### あなたも協演してみませんか?

フェドセーエフ指揮モスクワ放送交響楽団演奏による、チャイコフスキー「1812年」のコーラスで、協演していただくコーラス団員を募集しています。ふるってご応募下さい。定員になり次第締切りとさせていただきます。練習は5月・6月の日曜日を予定。

\*お問合せ・お申込みは…

日本メサイア協会

☎077-537-2003 [FAX077-537-1731]

●〒520-0867 大津市大平2丁目31-10-202

●ホームページURL <http://www.asahi-net.or.jp/~XF7H-KTU/>

### 滋賀県立芸術劇場

## びわ湖ホール

〒520-0806

滋賀県大津市打出浜15番地1号

### ●交通のご案内

- 大阪駅から39分、京都駅より10分  
名古屋駅から60分（JR利用、大津駅着）
- JR琵琶湖線「大津」駅「膳所」駅より  
徒歩約15分
- 京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分
- 名神高速大津ICより約5分  
（びわ湖ホール駐車場854台・有料）
- JR大津駅より定期バス運行

